

平成26年度 事業計画書

熊西財団活動計画について

期間：平成26年8月21日から平成27年8月20日まで

1 非営利団体の活動を助成する事業

大阪府内で活動する民間非営利法人、任意団体等に助成金を交付する。地域活性化につながる取り組みとして、例えば病児保育を提供する団体、高齢者の社会参加を推進する団体、障害者の自立支援をする団体、貧困な子どもたちへの学習支援をする団体などに対して、公募によって申請を受け付け、選考委員会の選考に基づき資金助成を行う。また、商業施設などと連携して、財団が商業施設等と連携して民間非営利法人、任意団体等に対して無償で活動紹介やイベントなどのスペースを提供する取り組みを通じて、民間非営利法人等と地域住民との交流を促進する。

A 活動資金の助成

(実施時期等) 年1回実施

(対象者・人数) 地域の社会課題の解決を通じて地域活性化に取り組む民間非営利団体等を対象として公募による助成事業を行う(詳細は募集要項参照)

(募集方法) HP上に募集要項を掲載するほか、大阪の市民活動促進の主要機関である大阪ボランティア協会、大阪NPOセンター、関西NGO連絡協議会などを通じた広報、大型商業施設Bearsでの募集告知掲載、市町村への広報などを行う。

(選考方法) 選考委員会により決定する。選考委員会では募集要項に記載している以下の要件に合致しているかを総合的に勘案して助成先を決定する。

- (1) 先駆的な取り組み、または、ユニークな手法により、今後、他のモデルとなる事業
- (2) 地域の最も困っている人たちに手を差し伸べる事業
- (3) 多くの人に、夢や希望を与える事業
- (4) 事業の目標が明確であり、目標を実現するための事業計画・資金計画が適正かつ合理的である事業
- (5) 事業活動に地域のボランティアや地域住民などを巻き込んでいる事業

(助成金額) 1件50万円程度

B 活動機会の提供

(実施時期等) 民間施設等との連携によるイベントスペース等の活用は通年。
随時希望を受け付ける。

(対象者) 大阪府内で活動する民間非営利団体、任意団体等

(実施方法) 民間施設等との連携によるイベントスペース等の活用については、募集要項をHP等に掲載し、申込みがあった時点で随時事務局で審査のうえ決定。
当該団体に対して交通費や消耗品費などの実費を補助する場合がある。

(募集方法) HP上に募集要項を掲載するほか、大阪の市民活動促進の主要機関である大阪ボランティア協会、大阪NPOセンター、関西NGO連絡協議会などを通じた広報などを行う。

(場所) イベントスペース等は大型商業施設等を活用する。

2 アドバイザリー事業

地域において企業や民間非営利法人等が行う各種事業やイベントが、効果的・効率的な社会課題の解決を通じた地域活性化に結びつくよう、企画立案の支援、助言などを行う。本事業は公募によらず、社会貢献事業への志はあるが具体的に事業が形になっていない企業・団体に対して、財団が有するノウハウを提供し、事業実現への企画立案支援や助言を行う。